

モデル市町村での取組等を踏まえ、「構成」を見直し「項目」を精査した。また、記入の手間を減らせるよう一部項目を「選択式」にした。

1 概要	(★) 選択式
2 火山現象の状況	
①時期	
②場所	
③避難に際して警戒すべき火山現象 (噴火により想定される火山現象)	選択肢を精査 して追加
④火山現象の状況	
⑤時期による特性	
⑥気象の状況	
⑦予測される影響	
⑧防災上の留意事項等	
3 避難の対象者	項目名, 順番の精査
①避難誘導の方針	
②避難対象地域・避難対象者 (★)	
③避難対象者数	
④避難誘導先	
⑤要支援者への対応	
⑥避難開始時期	
⑦避難完了予定時期	
4 関係機関の措置等	
①措置の概要 (関係機関の措置及び職員の派遣先等)	
②連絡調整先	
5 避難対象者の行動 (基本事項)	項目名の精査 避難対象者は住民のほか、 観光客や登山者が予想され るため、表現を見直した。
①避難対象者に求める対応 (★)	
②避難手段 (★)	
③避難時の留意事項	
④残留者・行方不明者等への対応協力	
6 情報伝達	
①避難実施要領の避難対象者への伝達方法 (★)	
②避難実施要領の伝達先	
③職員間の連絡手段	
④協力会社・協定機関	項目の追加
⑤記者発表の対応	
7 避難実施市町村の防災体制	項目名の精査
①職員の動員体制	
②災害対策本部	

見直し

モデル市町村での試行時

記載項目	記載事項
1 概要	①避難実施要領の概要
2 事態の状況、関係機関の措置	—
2-1 事態の状況	①発生時期 ②発生場所 ③事案の概要と被害状況 ④今後の予測・影響と措置 ⑤気象の状況 ⑥想定される火山現象 ⑦防災上の警戒事項等
2-2 避難住民の誘導の概要	①要避難地域 ②要避難者数(うち避難行動要支援者数) ③避難先 ④避難誘導の方針 ⑤要支援者への対応 ⑥避難開始時期 ⑦避難完了予定時期
2-3 関係機関の措置等	①措置の概要 (関係機関の措置及び職員の派遣先等) ②連絡調整先
3 事態の特性で留意すべき事項	①事態の特性 ②地域の特性 ③時期による特性
4 住民の行動 (基本事項)	①避難の指示を受けた場合の対応 ②避難手段 ③避難時留意事項 ④残留者・行方不明者等への対応
5 情報伝達	①避難実施要領の住民への伝達方法 ②避難実施要領の伝達先 ③職員間の連絡手段
6 緊急時の連絡先 (避難実施市町村)	①職員の動員体制 ②災害対策本部

※第1回検討会での委員のご意見を踏まえ見直しモデル市町村で試行

避難実施要領のひな形案

【市町村名】 避難実施要領 【火山名】		出典・参考	別添資料
発出日時：令和●年●月●日 ●時●分			
1 概要			
令和●年●月●日●時●分、●●山の噴火警戒レベルが、「●」に引き上げられたことを受け、●●市として避難対象地域内の住民等に対して避難勧告等を発令し、第●次避難対象エリア外への避難誘導を行う。避難誘導に際しては、噴火に伴う火山現象の影響範囲内に立地する国道●●号線（●●～●●区間）を住民等が通行しないよう、防災無線、広報車、●●等を用いて呼びかける。			
2 火山現象の状況			
①時期	令和●年●月●日 ●時●分（気象庁により、噴火警戒レベル「●」に引上げ）		
②場所	火口の 特定前 ・ 特定後（火口の位置：●●●●）		
③避難に際して警戒すべき火山現象 （噴火により想定される火山現象）	避難に際して警戒すべき火山現象：●●●● 噴火により想定される火山現象：●●●●、●●●●、●●●●、●●●●、●●●●		
④火山現象の状況			
⑤時期による特性			
⑥気象の状況			
⑦予測される影響			
⑧防災上の留意事項等			
3 避難の対象者			
①避難誘導の方針			
②避難対象地域・避難対象者	避難対象地域：●●●●計画に定める、第●次避難対象エリア（別紙●参照） 避難対象者： ・一般住民： 避難（域外） ・ 避難（域内） ・ 避難準備 ・ 特になし ※うち、避難行動要支援者： 避難（域外） ・ 避難（域内） ・ 避難準備 ・ 特になし ・観光客： 帰宅 ・ 避難（域内） ・ 特になし ・登山者： 下山 ・ 特になし		
③避難対象者数	一般住民：●●●●名（別紙●参照） ※うち、避難行動要支援者：●●●●名（別紙●参照） 観光客：●●●●名（別紙●参照） 登山者：●●●●名（別紙●参照）		
④避難誘導先	自宅 →（徒歩）→ 一時集結地 →（徒歩）→ 避難所（域内） （別紙●参照） 避難所（域内） →（バス）→ 避難所（域外） （別紙●参照）		
⑤要支援者への対応	避難の呼びかけ（誰が）： 自主防災組織 ・ 町内会 ・ 民生委員 ・ 社会福祉協議会 ・ 市職員 避難誘導手段（どうやって）： 避難支援等関係者の乗用車 ・ 社会福祉協議会の車両 ・ 公用車 避難先（どこに）： ●●●●、●●●●、●●●●		
⑥避難開始時期	発出日時を参照		
⑦避難完了予定時期	発出日時から●●時間以内に、避難所（域内）への収容を完了予定 ※●●時間経過した時点で、火山防災協議会内で状況を共有		

避難実施要領のひな形案

4 関係機関の措置等			
①措置の概要 (関係機関の措置及び職員の派遣先等)	避難所(域内)	開設主体：●●●	運営主体：●●● ※所管課：●●●課
	避難所(域外)	開設主体：●●●	運営主体：●●● ※所管課：●●●課
	国道●●号線	交通規制：●●●※警察	
	県道●●号線	交通規制：●●●※警察	
②連絡調整先	●●●●計画に定める、関係機関緊急時連絡網(別紙●参照)		
5 避難対象者の行動(基本事項)			
①避難対象者に求める対応	家庭内備蓄品の携行： 呼びかける ・ 呼びかけない 近隣への避難の呼びかけ： 呼びかける ・ 呼びかけない 自転車等の利用： 推奨する ・ (天候等の理由により) 推奨しない 自家用車の利用： 推奨する(乗合) ・ 推奨する ・ 抑制する		
②避難手段	バス： 県を通じて要請(●●人程度の搬送) ・ 市より直接要請 ・ 要請しない ・ タクシー： 県を通じて要請(避難行動要支援者●●人程度の搬送) ・ 市より直接要請 ・ 要請しない 公用車： 使用する(●台。避難行動要支援者の搬送要請に限定) ・ 使用しない 自家用車： ●●方面●●台(駐車可能台数●●台)、●●方面●●台(駐車可能台数●●台) ・ 使用しない		
③避難時の留意事項	域外避難開始後の住民等との連絡手段には、●●を用いる。(別紙●参照)		
④残留者・行方不明者等への対応協力			
⑤記者発表の対応			
6 情報伝達			
①避難実施要領の住民への伝達方法	一般住民：防災行政無線 ・ 広報車 ・ 市ホームページ ・ 防災メール ・ エリアメール ・ 自主防災組織 ・ 消防団 ※うち、避難行動要支援者：避難支援等関係者(名簿保有団体) ・ 民生委員 観光客：防災行政無線 ・ 広報車 ・ 市ホームページ ・ 防災メール・ エリアメール ・ 事業者(●●●●) 登山者：県警察(登山届に記載) ・ 市ホームページ ・ 防災メール ・ エリアメール		
②避難実施要領の伝達先	火山防災協議会関係機関 ・ 観光協会 ・ その他(●●●●)		
③職員間の連絡手段			
④協力会社・協定機関			
7 難実施市町村の防災体制			
①職員の動員体制	噴火警戒レベル「5」の引上げに伴い、第●次非常配備体制に移行※地域防災計画		
②災害対策本部	●●市長を本部長とする災害対策本部を、本庁舎●●に設置 ※きらら		